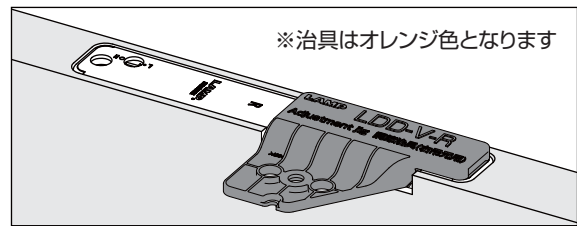
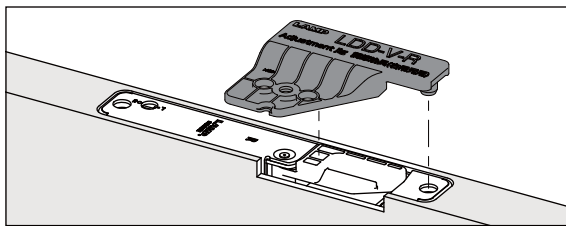


LDD-V調節治具の使用法

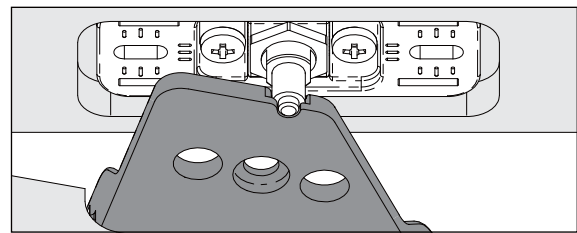
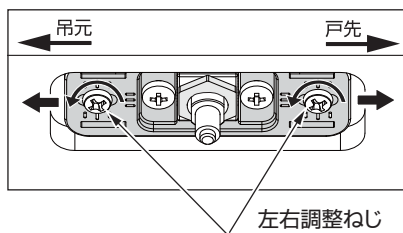
1 調節治具の取付

- ① 調節治具を本体にしっかりとめ込んでください。
※ 調節治具には左右(L/R)があります。



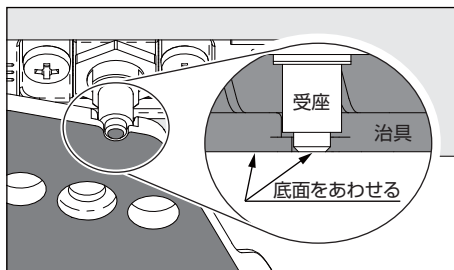
2 受座の左右調整

- ① 左右調整ねじを緩めます。
- ② 調節治具を手で押さえながら、ドアをゆっくりと閉め、溝に受座軸をあわせませす。
- ③ 溝にあった状態で、左右調整ねじをしっかりと締めます。

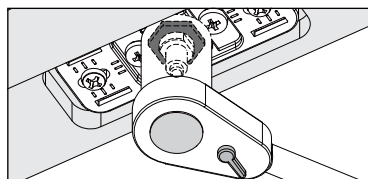


3 受座の上下調整

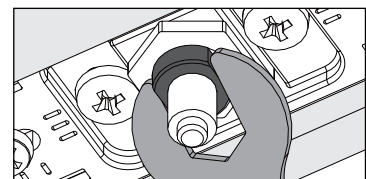
- ① 固定ナットを緩めます。
- ② 調節治具を手で押さえながら、ドアをゆっくりと閉め、受座軸の先端面と治具の底面をあわせませす。
- ③ 固定ナットまたは受座軸をしっかりと締めます。



いずれかの方法で、固定ナットまたは受座軸を本締めします



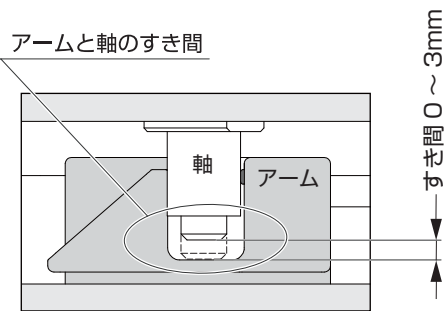
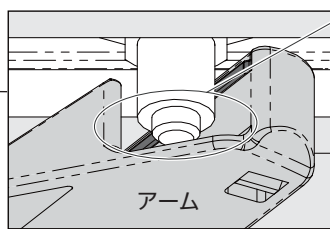
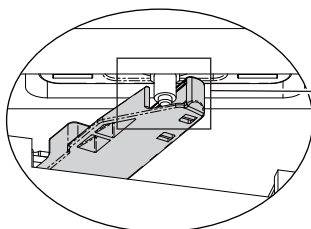
ソケットレンチ(14mm)または、スパナ(14mm)を使用し、固定ナットを本締めする



スパナ(8mm)を使用し、受座軸を本締めする

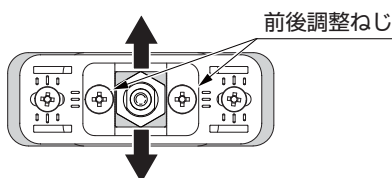
4 確認

- ① 治具をはずして、ドアをゆっくりと最後まで閉めると、「カチッ」と1回だけ音が鳴ります。
※ドアが最後まで閉まりきらない場合や、「カチッカチッ」と2回音が鳴った場合は、前後調整をおこなってください。
- ② ドアを開くと、「カチッ」と1回だけ音が鳴り、アームが引き出されます。
※アームが引き出されない場合は、前後調整をおこなってください。
- ③ アームと受座軸とのすき間が適正であることを確認します。

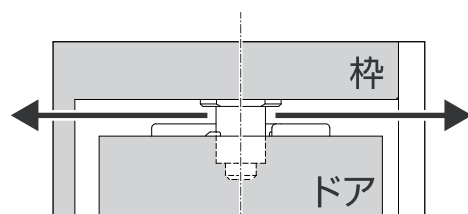


受座の前後調整

- ① 前後調整ねじを緩めます。
- ② 受座軸の中心位置とドア厚の中心位置を合わせませす。
- ③ 前後調整ねじをしっかりと締めます。



ドアが最後まで閉まりきらない場合
「カチッカチッ」と2回音が鳴った場合
(戸当り側)



アームが引き出されない場合